

2020年12月23日

各位

日本山村硝子株式会社

代表者名 代表取締役社長執行役員 山村 幸治

(コード：5210 東証一部)

問い合わせ先 プラスチックカンパニー 住宮 克明

(TEL 06-4300-6315)

大塚製薬工場と共同開発した「開けやすさを追求したPETボトル用キャップ」に関するお知らせ  
～大塚製薬工場の経口補水液オーエスワンが2020年度グッドデザイン賞を受賞～

日本山村硝子株式会社（本社：兵庫県尼崎市、代表取締役社長執行役員：山村 幸治）は、株式会社大塚製薬工場（本社：徳島県鳴門市、代表取締役社長：小笠原 信一、以下「大塚製薬工場」）と共同で、開けやすさを追求したPETボトル用キャップの開発を行いました。本キャップへの変更及びPETボトルの改良を行った経口補水液オーエスワンが2020年度グッドデザイン賞を受賞しましたのでお知らせいたします。



<大塚製薬工場より画像提供（当社はPETボトル用キャップを共同開発）>

新たに開発したキャップは、大きさ（寸法）を変更せず、キャップ外側の形状を変更することで握りやすさに配慮しました。また、内側の形状は当社独自の技術を応用し、キャップを開けた際に手にかかる負担を緩和させ、キャップ機能として要求される密封性と開栓性の両立を実現しました。

経口補水液オーエスワンは軽度から中等度の脱水状態に適した消費者庁許可 特別用途食品 個別評価型病者用食品として、患者さんや高齢者の方などを中心に広く使用されている病者用食品です。このような背景のもと、ユニバーサルデザインの観点から、利用しやすさに配慮した製品設計を行い、密封性を確保しつつ、開けやすさを最大限に追求したキャップを開発しました。2020年1月から新開発のキャップの生産を開始し、現在、市場で販売されている製品の全てにそのキャップが使用されています。

山村グループは「商いの基は品質にあり」の企業理念のもと、心をこめた製品とサービスをもって、快適な生活文化に今後も寄与してまいります。

※1. 当社プラスチックカンパニー 宇都宮プラントで生産

以上